

# 埼玉県川越市・グリーンツーリズム拠点整備事業

背景

経営耕地の減少 2,449ha (H27) → 1,976ha (R1) 高額な農業機械 農業収入の低迷  
高齢化・後継者不足 農業従事者平均60.9歳 厳しい労働環境

課題

このままでは、都心30キロ圏に残る川越の農業の存続が厳しい

目的

市民の農業への理解を深め、市に対する愛着につなげる  
都心からのアクセス性を活かした交流人口の増加につなげ、将来的な農業の好循環を生み出す

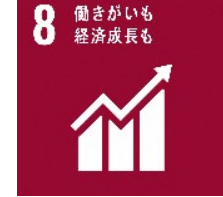
これまでの  
取組

## ●市民農園・体験農園整備（完了）

市外の方も利用でき、全国でも最大規模の区画数の市民農園と、四季を通じて農業体験ができる体験農園を拡張整備。

関連する

SDGsゴール



事業  
内容

## ●農業ふれあいセンター改修工事（整備中）

伊佐沼にある既存施設「農業ふれあいセンター」を改修し、グリーンツーリズム拠点として整備。



## ●BBQ場整備工事（整備中）

グリーンツーリズム拠点にBBQ場を整備。

## ●キャンプスペース整備工事（予定）

キャンプスペースを整備し、市内だけでなく首都圏からの利用者も見込む。

## ●遊歩道などの周辺整備（予定）

# 埼玉県川越市・グリーンツーリズム拠点整備事業

得られる  
成果等

寄附を  
する  
メリット  
等

川越市の農業・農産物に興味を持つ人が市内外で増加

川越産農産物の消費拡大、体験や農園で農に触れる人が増加

農家の収入増加  
新規就農者の増加

川越の農業を将来に継続させる  
好循環を  
生み出したい！！

## 企業に求めるもの

- ・ 事業展開のための資金提供（企業版ふるさと納税）
- ・ これから整備を始める予定の「キャンプ場」への事業提案
- ・ 川越農業存続のためのアイデア

## 企業のメリット

- ・ SDGs、社会貢献企業としてのPR
- ・ 寄附を通じた「川越のグリーンツーリズム」への参画

## グリーンツーリズム拠点付近の魅力



伊佐沼

伊佐沼公園

伊佐沼  
東岸花畑

## 【お問合せ先】

企業版ふるさと納税について  
政策企画課 049-224-5503  
グリーンツーリズム拠点整備事業について  
農政課 049-224-5939